

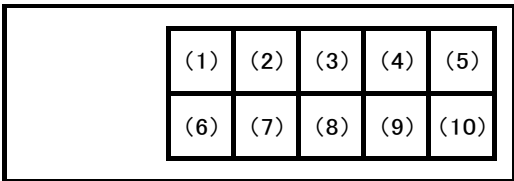
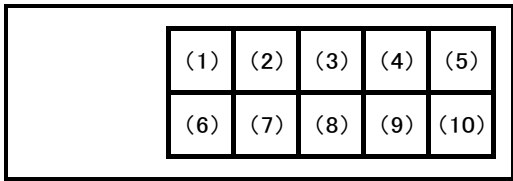
2019 年 1 月 8 日
日本郵便株式会社

特殊切手「伝統色シリーズ 第 2 集」の発行

日本郵便株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 横山 邦男）は、日本人が四季折々の日常生活の中で継承してきた日本の伝統色を題材とした、特殊切手「伝統色シリーズ 第 2 集」を発行します。

なお、本シリーズは四季をテーマに発行しており、第 2 集では「春」をメインテーマとしています。

1 発行する郵便切手の内容

名 称	伝統色シリーズ 第 2 集	
発 行 日	2019（平成 31）年 3 月 6 日（水）	
種 類	62 円郵便切手（シール式）	82 円郵便切手（シール式）
切 手 画 像	別紙のとおり	
シ ー ト 構 成 ・ 意 匠	 (1) たんぽぽ 蒲公英色 (2) みず 水色 (3) ふじむらさき 藤 紫 色 (4) な はな 菜の花 色 (5) すみ 墨 色 (6) つつじ 躑躅 色 (7) きずいせん 黄水仙 色 (8) もえぎ 萌黄 色 (9) もも 桃 色 (10) みる 海松 色	 (1) うぐいす 鶯 色 (2) うすぐんじょう 薄 群 青 (3) すみれ 堇 色 (4) すな 砂 色 (5) ひ 緋 色 (6) わかくさ 若草 色 (7) さくら 桜 色 (8) やまぶき 山吹 色 (9) あけぼの 曙 色 (10) ねこやなぎ 猫 柳 色
	売 価 620 円（シート単位で販売します。）	820 円（シート単位で販売します。）
小 切 寸 法	縦 25.5 mm×横 21.5 mm	
印 面 寸 法	縦 22.5 mm×横 18.5 mm	
シート寸法	縦 67.5 mm×横 187.0 mm	
助言・監修	一般財団法人 日本色彩研究所	
切手デザイン	星山 理佳（切手デザイナー）	
版 式 刷 色	オフセット 6 色	
発 行 枚 数	1,000 万枚（100 万シート）	2,500 万枚（250 万シート）
販 売 場 所	・ 全国の郵便局等 ・ 「郵便局のネットショップ」 ^{（注）} ・ 銀座郵便局での郵便振替による通信販売	

（注）「郵便局のネットショップ」への掲載は、2019（平成 31）年 3 月 6 日（水）を予定しています。

2 発行する郵便切手のデザインについて

<62 円シート>

(1) 蒲公英色

タンポポの花のような明るい黄色。一般には黄色が多いのですが、関西に多く見られるシロバナタンポポなどは白から薄いクリーム色をしています。

(2) 水色

水の色をイメージした薄い緑みの青です。水は無色透明ですが、水中では青い光が多く散乱され水面は青みを帯びて見えます。

(3) 藤紫色

藤の花のような薄い紫を藤色といい、それより少し濃い色が藤紫です。明治時代の文学や絵画によく登場した色です。

(4) 菜の花色

アブラナ（油菜）の花のような明るい緑みの黄色。江戸・明治時代にはこれを搾った菜種油が行灯に用いられていました。

(5) 墨色

木や骨などを燃やした炭やすすは最も古い染料や絵の具の一つで、ラスコーなどの洞窟壁画でも黒の表現に用いられていました。

(6) 躑躅色

赤躑躅の花の色に由来する、紫みを帯びた赤い色です。平安時代から使われています。

(7) 黄水仙色

春に濃い黄色の花を咲かせる黄水仙に由来します。黄水仙は江戸末期に南ヨーロッパから観賞用として渡来しました。

(8) 萌黄色

春になり木や草の葉が萌え出るさまを表す色名。平安時代から用いられており、黄緑色の代表的な伝統色名です。

(9) 桃色

桃の花の色から名づけられた紅のあせた色です。実際の花よりも濃い色となっています。

(10) 海松色

海藻の海松（みる）に由来する暗く鈍い黄緑（オリーブグリーン）です。「万葉集」にも詠まれています。色名としては平安時代以降に用いられています。

<82 円シート>

(1) 鶯色

「春告鳥（ハルツゲドリ）」とも呼ばれるウグイスの羽の色のよう、くすんだ黄緑色です。

(2) 薄群青

古代から使われてきた群青は青紫色をした貴重な岩絵の具です。薄群青はその群青を薄めた明るい青紫色です。

- (3) ^{すみれ} 堇色
「万葉集」の時代から人々に親しまれてきたスミレの花のような、鮮やかな青紫色です。
- (4) ^{すな} 砂色
砂のような、黄色がかった薄い灰色です。サンド（sand）の訳語として近世に生まれました。
- (5) ^ひ 緋色
茜染めによる最も鮮やかな黄みの赤のこと。元は緋（あけ）と読み、明るさを表す「あか」と同じ意味がありました。
- (6) ^{わかぐさ} 若草色
春先に芽吹いた若い草の色のようなさえた黄緑を表す色名で、春の訪れを感じさせる生命感にあふれた色です。
- (7) ^{さくら} 桜色
桜の花の色に由来する薄い紫みのピンク色。花卉は1枚だとほとんど灰色にみえますが、重なり合うとピンク色が増して見えます。
- (8) ^{やまぶき} 山吹色
ヤマブキの花の色のような赤みの黄色。「こがね色」と同じように、大判や小判の隠喩として用いられることもあります。
- (9) ^{あけぼの} 曙色
明け方の日の光に色づく東の空の色に由来する、ほのかな黄みの赤です。東雲色（しののめいろ）ともいいます。
- (10) ^{ねこやなぎ} 猫柳色
春先に咲く猫柳の花穂（かすい）のくすんだ黄緑色です。毛のフワフワした花穂を猫の尾に見立て、ネコヤナギと呼ばれます。

3 その他

通信販売等の販売概要、郵趣のための記念押印サービスについては、弊社 Web サイトでお知らせします。

以 上

【お客さまのお問い合わせ先】

日本郵便株式会社

お客様サービス相談センター

0120-2328-86（フリーコール）

携帯電話から 0570-046-666（有料）

<受付時間 平日 8：00～21：00

土・日・休日 9：00～21：00>